

# 医療安全基礎講座 2019 年

(日本語社会人教育プログラム)

## テキスト資料

期 間: 2019年6月12日(水)~14日(金)

会 場:

京都大学宇治おうばくプラザ2階・きはだホール  
(宇治おうばく駅近く)

〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄



主 催:

国際医療リスクマネジメント学会

担当事務局

国際医療リスクマネジメント学会本部

〒113-0033 東京都文京区本郷4-7-12-102

(電子メール) [head.office01@iarmmm.org](mailto:head.office01@iarmmm.org)

(Tel/Fax) 03-3817-6770

### (参加者への注意)

#### 1) 会場受付の開始時間

2019年6月12日(水)午前9時10分

2019年6月13日(木)午前9時

2019年6月14日(金)午前9時

2) テキストおよび領収書は6月12日朝の会場受付でお取りください。

3) 受講修了証は6月14日午後4時以降に受付でお渡しします。

4) 多数の参加者に対する教育プログラムのため、カメラ撮影・ビデオ撮影は他の参加者の迷惑になりますので遠慮ください。

#### (対象者)

国際医療リスクマネジメント学会の学会員、医療施設経営者、医療安全管理者、歯科医療安全管理者、リスクマネージャー、医薬品安全管理者、医療機器安全管理者、医師、歯科医師、看護師、薬剤師、歯科衛生士、臨床工学技士、放射線技師、臨床検査技師、法関係者、医療事務関係者、医療産業界関係者、学生、市民、その他

(1) 本プログラムは、厚生労働省の診療報酬改定による「医療安全対策」として診療報酬申請に加算する際に、加算の対象となる2019年度の研修教科内容の一部にもなります。この場合は、2019年度冬季セミナー(2020年1月の3日間実習)と併せて参加されることをお勧めします。

本基礎講座と医療安全教育セミナー実践編(2019年9月の3日間)と合わせただけでは、指定される実習が含まれないため、適用外です。実践編の内容は基礎講座と異なりなりますが、実践編参加者は冬季セミナーと合わせてご利用ください。

申請の際には本プログラムと受講証を添える必要があります。

厚生労働省の平成18年度診療報酬改定に係る通知等

1) 平成22年度診療報酬改定(平成22年告示第69号)により、専従医療安全管理者以外に、専任医療安全管理者が医療安全対策費の対象となります。(厚生労働省説明資料 平成22年3月5日)

(専従の医療安全管理者) 医療安全管理業務のみに特化する。

(専任の医療安全管理者) 主に医療安全管理業務に従事し、他の業務との兼任が可能。

2) 上記で厚生労働省通知にいう「専従/専任の医療安全管理者」とは、医師、看護師または薬剤師などの医療有資格者であり、事務職員は含まれません。

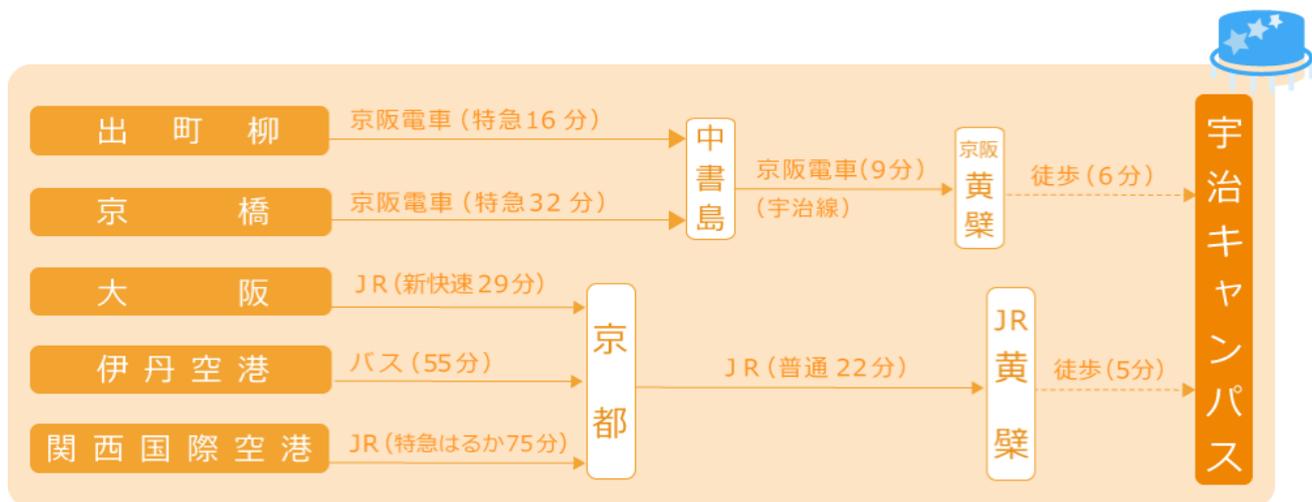
(2) 本プログラムは、学会認定「高度医療安全管理者」資格制度での必須科目の一部ともなります。

[学会認定「高度医療安全管理者」資格制度](http://www.jpmscs.org/CRTLS.pdf) <http://www.jpmscs.org/CRTLS.pdf>

本基礎講座では認定試験を行いません。

すべての科目の履修完了後に資格認定申請される際には、本講座の受講終了書のコピーも提出ください。

## 交通案内



- **JR 京都駅から**

JR 黄檗駅下車 所要時間 約 30 分

- **出町柳駅から**

京阪黄檗駅下車 所要時間 約 30 分

- **JR 大阪駅から**

JR 黄檗駅下車 所要時間 約 60 分

- **京橋駅から**

京阪黄檗駅下車 所要時間 約 50 分

### 会場案内

TEL 0774-38-4384

京都大学宇治おうばくプラザ2階 きはだホール



### 飲食について

講演会場内での飲食は一切禁止されています。

飲食店は下記をお勧めします。

1階きはだレストラン、 駅周辺の食堂

# プログラム

2019年6月12日(水) 午前10時～午後5時

受付開始 午前9時10分

午前10時～午前10時50分 (質疑5分を含む)

**医療安全管理の基本的知識(1): 医療事故発生のメカニズムとヒューマンエラー**

(講師) 秋野 裕信 (福井大学医学部附属病院医療安全管理部 教授)

第6回日本医療安全学会学術総会共同会長)

午前11時～午前12時 (質疑5分を含む)

**医療安全管理の基本的知識(2): 安全学の概要**

(講師) 酒井 亮二 (国際医療リスクマネジメント学会理事長)

午後1時～午後1時50分 (質疑5分を含む)

**患者・家族とのコミュニケーションからみた医療安全**

(講師) 西垣 昌和 (京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻 臨床看護学講座 特定教授)

午後2時～午後2時50分 (質疑5分を含む)

**京大病院における医療安全に関する最新の取り組みと今後のビジョン**

(講師) 松村 由美 (京都大学医学部附属病院 医療安全管理部長 教授)

午後3時～午後3時50分 (質疑5分を含む)

**医療安全管理者にとって必要となる安全工学における基本手段**

(講師) 新村 美佐香 (横浜メディカルグループ医療安全推進部長、

菊名記念病院 医療安全管理室長、第6回日本医療安全学会学術総会共同会長)

午後4時～午後5時 (質疑5分を含む)

**事例の分析方法: 定量的分析と定性的分析**

(講師) 新村 美佐香 (同上)

午後5時 第1日目終了

## 2019年6月13日(木)午前9時20分～午後6時

受付開始 午前9時

午前9時20分～午前10時30分 (質疑5分を含む)

### 医療安全管理者の役割と業務

(講師) 友田 恒一 (川崎医科大学総合医療センター 内科診療部長 教授)

午前10時40分～午前12時00分 (質疑5分を含む)

### 医療事故時における対応のあり方 —— 医療機関の責任者(副院長)の立場から

(講師) 佐和 貞治 (京都府立医科大学附属病院 副病院長 麻酔科教授 医療安全管理部長)

午後1時00分～午後1時50分 (質疑5分を含む)

### 医療安全の向上につながる患者相談・対応

(講師) 有山 真智子 (京都桂病院 医療安全管理室長)

午後2時～午後2時50分 (質疑5分を含む)

### 侵襲的医療行為の安全管理：高難度・ハイリスク手術の安全な導入のための体制作り

(講師) 水本 一弘 (和歌山県立医科大学附属病院 医療安全推進部部長 病院教授)

午後3時から午後3時50分 (質疑5分を含む)

### 全職種で担う医薬品安全における医療安全管理者の役割

(講師) 河瀬 留美 (淀川勤労者厚生協会附属西淀病院 医療安全管理室 専従医療安全管理者)

午後4時～午後4時50分 (質疑5分を含む)

### 全職種で担う医療機器安全管理

(講師) 足立 悟 (京都岡本記念病院 医療安全管理室 医療安全管理者)

午後5時00分～午後6時 (質疑5分を含む)

### 医療事故予防のために医療安全管理者がとるべき根本的対策

(講師) 宮崎 浩彰 (関西医科大学 医療安全管理センター 理事長特命教授)

午後6時 第2日目終了

## 2019年6月14日(金)午前9時20分～午後4時

受付開始 午前9時

午前9時20分～午前10時40分 (質疑5分を含む)

### ヒューマンファクターの基本的考え方

(講師) 下田 宏 (京都大学大学院エネルギー科学研究科 エネルギー社会・環境科学専攻 教授)

午前10時50分～午前12時 (質疑5分を含む)

### 事故発生時の対応の基本: 院内医療事故調査制度の概要及び遺族への対応を含む

(講師) 村尾 仁 (大阪医科大学附属病院 医療安全対策室 准教授)

午後1時00分～午後1時50分 (質疑5分を含む)

### インシデントレポートに基づいた現場調査と現場へのフィードバックのあり方

(講師) 山口 昌江 (社会福祉法人あじろぎ会 宇治病院 医療安全管理室)

午後2時～午後2時50分 (質疑5分を含む)

### 医療安全に関する院内講習会の進め方の基本

(講師) 山口 (中上) 悦子 (大阪市立大学医学部附属病院 医療安全センター・  
医療安全管理部病院教授・部長)

午後3時～午後4時 (質疑5分を含む)

### 「非難しない組織文化」と「医療者の法的責任」の間の葛藤・対立

(講師) 松村 由美 (京都大学医学部附属病院 医療安全管理部長 教授)

午後4時 第3日目終了

全コースの終了